



# 平成24年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(非連結)

平成23年7月28日

上場取引所 札

上場会社名 株式会社北弘電社

コード番号 1734 URL <http://www.kitakoudensha.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 中野 章

問合せ先責任者 (役職名) 代表取締役常務 経営企画本部長 (氏名) 成田 政敏

TEL 011-640-2231

四半期報告書提出予定日 平成23年8月12日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

## 1. 平成24年3月期第1四半期の業績(平成23年4月1日～平成23年6月30日)

### (1) 経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年3月期第1四半期	1,222	△26.5	△213	—	△208	—	△127	—
23年3月期第1四半期	1,662	28.0	△109	—	△104	—	△69	—

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
24年3月期第1四半期	△20.21	—
23年3月期第1四半期	△10.90	—

### (2) 財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年3月期第1四半期	6,032	—	3,950	—	65.5	—
23年3月期	6,632	—	4,132	—	62.3	—

(参考) 自己資本 24年3月期第1四半期 3,950百万円 23年3月期 4,132百万円

## 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
23年3月期	—	0.00	—	6.00	6.00
24年3月期	—	—	—	—	—
24年3月期(予想)	—	—	—	—	—

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

平成24年3月期の配当予想は未定であります。

## 3. 平成24年3月期の業績予想(平成23年4月1日～平成24年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、第2四半期(累計)は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	3,200	△13.6	△240	—	△235	—	△150	—	△23.70
通期	10,000	1.8	85	△76.0	100	△73.0	65	△70.0	10.27

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

#### 4. その他

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 有
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数(四半期累計)

24年3月期1Q	6,500,000 株	23年3月期	6,500,000 株
24年3月期1Q	176,905 株	23年3月期	176,005 株
24年3月期1Q	6,323,095 株	23年3月期1Q	6,348,135 株

#### ※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

#### ※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P2「経営成績に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	P. 2
(1) 経営成績に関する定性的情報	P. 2
(2) 財政状態に関する定性的情報	P. 2
(3) 業績予想に関する定性的情報	P. 2
2. サマリー情報(その他)に関する事項	P. 3
(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	P. 3
(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	P. 3
3. 四半期財務諸表	P. 4
(1) 四半期貸借対照表	P. 4
(2) 四半期損益計算書	P. 6
(3) 継続企業の前提に関する注記	P. 7
(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	P. 7

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する定性的情報

当第1四半期累計期間における北海道経済は、民間設備投資、住宅投資など低調ながらも持ち直しの動きが見られるものの、公共工事の減少、東日本大震災の影響など経営環境は依然として厳しい状況が続いております。

このような厳しい環境のもと、懸命な営業活動を展開した結果、当第1四半期累計期間の受注高は、3,083,536千円(前年同期比896,779千円の増加)、売上高は、1,222,513千円(前年同期比439,753千円の減収)となりました。

損益につきましては、減収などにより、経常損失は、208,379千円(前年同期は104,786千円の損失)、四半期純損失は、127,789千円(前年同期は69,220千円の損失)となりました。

### (2) 財政状態に関する定性的情報

当第1四半期会計期間末における総資産は、前事業年度末比599,905千円(9.0%)減少の6,032,510千円となりました。

流動資産は、前事業年度末比606,324千円(12.1%)減少の4,393,872千円となりました。

これは主に未成工事支出金424,610千円及び現金預金233,027千円など増加なるも、売掛債権1,245,998千円などの減少によるものです。

固定資産合計は、前事業年度末比6,419千円(0.4%)増加の1,638,637千円となりました。

負債合計は、前事業年度末比418,160千円(16.7%)減少の2,082,067千円となりました。

これは主に買掛債務334,860千円及び未払法人税等107,382千円の減少などによるものです。

純資産合計は、前事業年度末比181,744千円(4.4%)減少の3,950,443千円となりました。

これは主に四半期純損失127,789千円などによるものです。

この結果、自己資本比率は65.5%となりました。

### (3) 業績予想に関する定性的情報

現段階では平成23年5月12日に発表しました業績予想数値に変更はございません。

## 2. サマリー情報(その他)に関する事項

### (1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

#### (簡便な会計処理)

##### 繰延税金資産及び繰延税金負債の算定方法

繰延税金資産の回収可能性の判断に関しては、前会計年度末以降に経営環境等、かつ、一時差異等の発生状況に著しい変化がないと認められるので、前会計年度において使用した将来の業績予測やタックス・プランニングを使用する方法によっております。

#### (特有の会計処理)

##### 税金費用の計算

当事業年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

ただし、当該見積実効税率を用いて税金費用を計算すると著しく合理性を欠く結果となる場合は、法定実効税率を使用する方法によっております。

なお、法人税等調整額は、法人税等に含めて表示しております。

### (2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

#### ・棚卸資産の評価方法の変更

当第1四半期会計期間から商品の評価方法について、先入先出法による原価法から移動平均法による原価法に変更いたしました。

この変更は、平成23年度から導入した新販売管理システムが稼働し、移動平均法による在庫評価管理計算が可能となり、より適正な期間損益計算を行うためのものであります。

当該会計方針の変更による前第1四半期累計期間の営業利益、経常利益及び税金等調整前四半期純利益への影響額及び前事業年度の期首における純資産額に対する累積的影響額は軽微であります。

3. 四半期財務諸表  
 (1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (平成23年3月31日)	当第1四半期会計期間 (平成23年6月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金預金	2,149,871	2,382,899
受取手形及び売掛金	382,905	507,945
完成工事未収入金	2,117,625	746,588
商品	16,052	17,912
未成工事支出金	118,014	542,625
繰延税金資産	87,857	170,060
その他	130,368	28,340
貸倒引当金	△2,500	△2,500
流動資産合計	5,000,197	4,393,872
固定資産		
有形固定資産		
建物・構築物(純額)	687,843	698,783
その他(純額)	533,362	546,706
有形固定資産合計	1,221,205	1,245,489
無形固定資産		
	31,116	30,472
投資その他の資産		
投資有価証券	307,550	290,901
その他	81,745	81,321
貸倒引当金	△9,400	△9,547
投資その他の資産合計	379,896	362,676
固定資産合計	1,632,218	1,638,637
資産合計	6,632,416	6,032,510
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	733,714	530,535
工事未払金	377,996	246,316
未払法人税等	111,691	4,304
未成工事受入金	72,818	177,650
賞与引当金	81,118	62,394
工事損失引当金	13,364	40,487
その他	311,102	235,532
流動負債合計	1,701,807	1,297,221
固定負債		
長期未払金	102,815	102,815
退職給付引当金	643,699	627,998
役員退職慰労引当金	40,200	43,000
環境対策引当金	3,125	3,125
その他	8,580	7,906
固定負債合計	798,420	784,845
負債合計	2,500,227	2,082,067

(単位：千円)

	前事業年度 (平成23年3月31日)	当第1四半期会計期間 (平成23年6月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	840,687	840,687
資本剰余金	687,108	687,108
利益剰余金	2,622,796	2,457,062
自己株式	△24,747	△24,874
株主資本合計	4,125,843	3,959,983
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	6,344	△9,539
評価・換算差額等合計	6,344	△9,539
純資産合計	4,132,188	3,950,443
負債純資産合計	6,632,416	6,032,510

(2) 四半期損益計算書  
第1四半期累計期間

(単位:千円)

	前第1四半期累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年6月30日)	当第1四半期累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年6月30日)
売上高		
完成工事高	1,299,832	833,073
商品売上高	362,434	389,440
売上高合計	1,662,266	1,222,513
売上原価		
完成工事原価	1,215,339	868,584
商品売上原価	331,554	350,693
売上原価合計	1,546,894	1,219,278
売上総利益		
完成工事総利益	84,492	△35,511
商品売上総利益	30,880	38,747
売上総利益合計	115,372	3,235
販売費及び一般管理費	224,533	217,007
営業損失(△)	△109,160	△213,772
営業外収益		
受取利息	275	449
受取配当金	2,229	2,992
その他	2,990	2,459
営業外収益合計	5,495	5,901
営業外費用		
支払利息	108	70
その他	1,013	437
営業外費用合計	1,121	508
経常損失(△)	△104,786	△208,379
特別損失		
固定資産除却損	231	6
投資有価証券評価損	9,011	—
会員権評価損	—	150
特別損失合計	9,243	156
税引前四半期純損失(△)	△114,029	△208,535
法人税等	△44,809	△80,746
四半期純損失(△)	△69,220	△127,789

(3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。